

令和4年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和5年3月31日時点)

施設名	芝浦アイランドこども園						
指定管理者	公益財団法人 東京YMCA						
指定期間	平成 29 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	－	利用料金制の採用	－	使用許可権限の付与	－
施設所管課	芝浦港南地区総合支所管理課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	38	38	0	16	6	10		54
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平成4年度	備 考		
正規・非正規職員の退職者数	5	15	9	7	6			

3 指定期間における事業実績

事業実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備 考
在園児数（人）	179	181	179	176	177	

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備 考
経費実績	収入	348,490,744	342,168,836	344,697,292	339,470,094	320,210,352
	指定管理料（清算後）	348,490,744	342,168,836	344,697,292	339,470,094	320,210,352
	利用料金収入					
	その他収入					
	支出	323,787,852	332,361,361	312,768,439	310,663,934	319,474,926
	職員人件費	226,160,360	241,950,431	228,037,991	222,116,325	227,753,141
	光熱水費	33,338,614	32,657,009	26,850,456	28,832,143	10,833,116
	修繕費	14,585,720	15,339,823	15,233,728	15,814,726	6,737,995
	事業運営費	9,298,519	8,317,815	7,904,263	8,387,077	31,023,929
	施設管理経費	9,846,313	6,443,656	7,481,112	8,415,574	16,041,308
	その他経費	30,558,326	27,652,627	27,260,889	27,098,089	27,085,437
	差引収支額	24,702,892	9,807,475	31,928,853	28,806,160	735,426
年度協定書で定める指定管理料		348,490,744	342,168,836	344,697,292	339,470,094	346,952,254

5 管理運営状況に対する評価

項 目	評価視点	指定管理者 による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者に声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	3 / 5	×2	6 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	3 / 5	×3	9 / 15
区による評価合計点					80 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	施設の維持管理においては、仕様書に従い安心安全な運営を行うとともに、老朽化した設備の修繕を計画的に行いました。事業運営に関しては、現在も新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、感染対策に注意を払いながら、子どもたちにとって必要な活動を行うことができました。以前と比べると利用者数は減少しましたが、地域の子育て支援の役割も果たすことができましたと考えます。人材育成に関しては、園内園外の研修を行い、職員における研究チームにより保育の充実化が図ることができました。また、保育ICTソフトの導入でお知らせなどを配信することでペーパーレスが進み省エネ効果となった。しかし、職員採用に関しては代替人材の速やかな配置を行うための工夫が課題と認識しています。
区（施設所管課）による評価	当指定管理者は、基本協定や事業計画書等に基づき適切な事業運営を行っており、指定管理者による自己評価と区の評価に相違はありません。施設の老朽化が進む中、計画的に適切な修繕を行うとともに、日々の点検も丁寧に行い、不具合箇所の発見や迅速な対応を行うことができました。在園数が多い施設のため、こまめに職員間の情報共有を行うとともに、今後も親身で丁寧な保育に努める等、在園者や一時保育利用者等の安全安心を第一に考える施設運営を行うことを期待します。

6 評価

令和4年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）